

発表事項 1

令和元年9月6日
連絡先
議会事務局 企画法務課 企画広聴班
担当者：伊藤、柳本
電話：059-224-2877 FAX：059-229-1931

令和元年度 第1回みえ現場 de 県議会「水産業の振興」を開催します！

1 開催趣旨

三重県は、変化に富んだ海域・地勢のもと、それぞれの特徴を生かした多様な水産業が営まれている全国でも有数の水産県ですが、漁獲量や漁業就業者数の減少など、水産業を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。

そこで、三重県議会では、地元密着の長期型研修で県内外の若者を漁師として育て、漁村の若返りを実現した、尾鷲市早田（はいだ）町の「早田漁師塾」の取り組みについて現場視察を行うとともに、早田漁師塾の関係者の方々や漁業の振興に関心のある一般公募の県民の方と、水産業の現状や今後の課題等について意見交換を行う「みえ現場 de 県議会」を開催し、今後の議会での議論に反映させていきます。

2 日時

令和元年11月7日（木）13時30分から15時30分まで

3 場所

尾鷲市早田コミュニティセンター 2階 大広間（尾鷲市早田町25番地）

※当日は現場視察から開始するため、集合場所は早田漁港となります。

4 参加対象者（予定）

- | | |
|-------------------------------------|----|
| (1) 早田漁師塾の関係者の方 | 4人 |
| ・株式会社 早田大敷 代表取締役 岩本 芳和 氏 | |
| ・株式会社 早田大敷の乗組員の方（漁師塾を経て早田の漁師になった若者） | |
| ・尾鷲市 水産農林課 職員（早田漁師塾制度の支援担当課） | |
| (2) 一般公募の方（漁業の振興に関心のある方） | 3人 |
| (3) 三重県議会議員 | 8人 |
| （正副議長、広聴広報会議委員、環境生活農林水産常任委員長） | |

[合計 15人]

5 内容

- (1) 開会あいさつ
 - (2) 現場視察（水揚げ施設や早田漁師塾の実習現場等）
 - (3) 意見交換（早田コミュニティセンター）
- ※当日の天候等により、内容は変更する場合があります。

6 主 催

三重県議会広聴広報会議

早田漁師塾

急激に過疎化が進行し、「地区の存続のためには、基幹産業である大型定置網の存続が不可欠である。」と考えた三重県尾鷲市早田町では、市などの関係行政機関の支援の下、地元漁協が主体となって取組を進め、漁業への就業を促進するための育成機関である「早田漁師塾」を平成 24 年度に開設しました。

早田漁師塾では、毎年 2～3 名の塾生を募集し、4 週間の研修の中で、地域で行われている漁業体験、ロープワーク、漁業に必要な知識に関する座学などのプログラムを実施しています。あわせて、現地に滞在することによって、実際の漁村での生活を経験することができます。

これらの取組によって、平成 18 年には定置網 20 名の乗組員のうち 40 代以下はわずか 1 名でしたが、平成 30 年には半数以上となり、大幅に若返っています。

(引用：平成 30 年度 水産白書)